

令和5年度 事業所協議会研修会開催概要

- | | | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------|-----|---------|
| 1 | 日時 | 令和6年2月14日（水）10:00～15:20 | | |
| 2 | 場所 | 熊本県総合福祉センター3F 第4会議室 | | |
| 3 | 内容 | | | |
| | (1) 開会 | | | |
| | (2) 講演:「本人のおもい・親のねがいをかたちに」 | | | |
| | | ～島原市手をつなぐ育成会の取り組み～ 今後の課題 | | |
| | | 講師 社会福祉法人島原市手をつなぐ育成会 | | |
| | | 統括管理者 菅 敏洋 様 | | |
| | (3) 行政説明: 内容「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について」 | | | |
| | | 講師 熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局 | | |
| | | 障がい者支援課 課長 高三渚 晋 様 | | |
| | (4) 活動報告 | | | |
| | 報告1 | 就労支援センターくまもと（熊本市） | 理事長 | 福島 貴志 様 |
| | 報告2 | 第二ぎんなん作業所（熊本市） | 施設長 | 守尾 祐一 様 |
| | (5) 閉会 | | | |

<参加者> 27人

【内訳】講師（2人）、事業所等（22人）、県育成会事務局（3人）

<アンケート結果> 提出人数（19人）

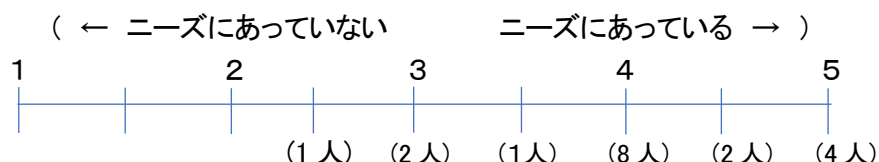
1 開催時期

- ① 今の時期でよい。（18人） ② （ ）月ごろ（0）

2 会場

- ① 今の会場でよい。（18人） ② 他に適当な会場（1：希望荘）

3 研修内容



4 研修を受けての感想・意見（抜粋）

(1) 講演「本人のおもい・親のねがいをかたちに」

- ・手をつなぐ育成会の活動や想いを理解し、共感できた。次世代に向けた事業継承など参考にしていきたい。
- ・親や本人のねがいを大切にされた運営がよくわかりました。
- ・ご本人や保護者の方の思いを形にされており、今必要なサポート体制を設けられていることに、「すごいなあ・・・」と思いました。
- ・親御さんとの協力体制ができていないことがまだまだありますので今後の参考にさせていただこうと感じました。
- ・原点に戻るきっかけをいただきました。
- ・活動の様子はよくわかったが、「本人のおもい、親のねがい」の中身をもう少し聞きたかったです。
- ・常日頃、感じていたことの確認ができ、毎日の支援に役立てていきたいと思う。
- ・創設期のおもいなどを振り返る機会になった。
- ・菅氏の真摯さが伝わってきました。

- ・本人、親の気持ちにずっと寄り添って活動されているのが分かった。職員は本人、保護者が育てるという言葉は、本当にそのとおりだと思いました。私たちの施設の理念にもあるので日々忘れずにいたいと思います。
- ・家族のニーズに合ったサービスが増えているのを聞くことができ勉強になった。
- ・いろいろな方の思いから育成会が出来あがっていった様子がとてもよくわかりました。
- ・育成会がいかに本人・家族の思いを大切にしてきたのかがわかった。

(2) 行政説明「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について」

- ・令和6年度における報酬改定について内容やその制度に至った点を理解することができた。
- ・事業所に対する心がよく伝わった説明でした。
- ・報酬改定のポイントを分かりやすく伝えていただき、今後のことに活かしていきたいと思います。
- ・不透明な部分が多かったため、とても分かりやすくご説明いただきありがとうございました。
- ・とても分かりやすかった。短い時間でしたが、改定のポイントは理解できたように思います。
- ・話を聞けて良かったが就労のことをもっと詳しく聞きたかった。(もっと時間をとって)
- ・とても分かりやすく説明していただきました。食事提供加算やサービス提供時間など関係するところはしっかりと勉強していきたい。
- ・わかりやすかった。報酬についても時間があれば詳しく聞きたかった。
- ・福祉サービスが今後どのように変わっていくのか、細かいところまで丁寧に話をしていただきありがたかった。
- ・行政側の考えや目的について、資料だけではわからない部分も知ることができた。もっと深く聞きたかった。

(3) 活動報告

- ・活動の輪を大きく広げられた報告に感動しました。
- ・それぞれの施設の良さがあり、話を聞いていて施設の雰囲気が伝わってくるようでした。
- ・今後の考えや取り組み方法の参考となりました。
- ・具体的な活動がよくわかりました。
- ・事業所の活発なサービスを知ることができました。就労にも視野を広げていくことを知りました。
- ・利用者への工賃や生活に対しての報告が勉強になった。企業とのマッチングサイトも見てみたい。第二ぎんなん作業所はいろいろな作業があるとおもった。工賃はいくらぐらいなのでしょう。
- ・刺激になりました。
- ・ひとつの作業単価がとても高くされており日習わないといけないと思った。仕事がなく困ってしまう場があるので「くまジョイ」など活用するのも考えたい。
- ・他の施設の取り組みや事業所の活動で大切にしていることを知ることができた。
- ・事業所運営にとっても勉強になった。
- ・課題解決に向けていろいろなヒントがありました。

(5) 今後、研修したい研修について

- ・当事者支援など取り組んでいる課題解決のための活動
- ・本人の意思決定をどのように尊重していくのかを知りたい。
- ・報酬改定について詳しく聞ける研修、工賃を向上させる方法（B型）
- ・親なき後への対応（成功例、失敗例、ユニークな取り組みなど）
- ・報酬改定が定期的にあるので勉強になります。
- ・利用者が取り組みやすい仕事の選び方
- ・報酬改定についてもっと詳しく

(6) 施設経営上の課題等について

- ・ ①事業継承 ②経営面での課題解決
- ・ 人員不足
- ・ 資金、マンパワー
- ・ 人材確保（利用者、支援者とも）
- ・ 職員・利用者の高齢化の中での支援
- ・ 就労移行の利用者不足、就労系における仕事の減、職員の高齢化。
- ・ 高齢化した利用者への対応
- ・ B型の作業内容、工賃の充実
- ・ 利用者の減少
- ・ 次の世代に職員をつないでいきたいが、若い職員は来ない。

(7) その他

- ・ 出席名簿があるといいなと言われる方がいた。顔触れが変わって知りたかったようです。

